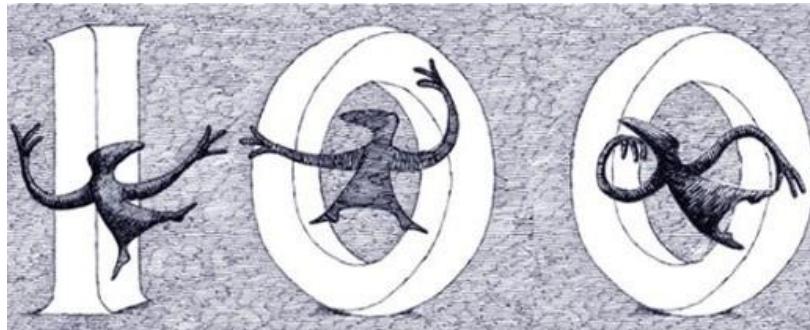


エドワード・ゴーリー生誕100周年記念

フランク・ロイド・ライトの教室で見る

# エドワード・ゴーリーを巡る旅



©2025 The Edward Gorey Charitable Trust

フランク・ロイド・ライトの設計により建設された「自由学園明日館」。  
重要文化財に指定されている名建築の中で1925年に完成した教室『Rm1925』には  
オリジナルの古い床板が残されています。

奇しくもゴーリーの誕生と同じ年に作られたかつての教室で  
「エドワード・ゴーリーを巡る旅」展に出展された作品の一部を  
マット装から外した状態で間近にご覧いただきます。

アメリカでのゴーリー生誕100周年の催しのひとつとして  
テキサスA&M大学図書館で紹介されているゴーリーにまつわるアートブックも  
本会場で展示いたします。

第1期 7月15日(火)～7月17日(木) (終了)

第2期 8月5日(火)～8月7日(木) (終了)

第3期 8月26日(火)～8月28日(木) [Peatixで予約受付中](#)

第4期 9月9日(火)～9月11日(木) [Peatixで予約受付中](#)

【主催】株式会社イデッフ

【特別協力】エドワード・ゴーリー公益信託、ゴーリーハウス（ケープコッド）

【協力】株式会社河出書房新社

## 【イベント内容】

- 2023年から国内を巡回した「エドワード・ゴーリーを巡る旅」展のなかから、テーマごとに、マットから外した状態で約50点の原画などをご覧いただきます。代表作『うろんな客』の原画などは通期で展示いたします。
- 本イベントでは、アクリルカバーのみで原画のシート全体を展示することにより、絵の回りにゴーリーが残したメモや手書きのテキストなどもご覧いただけます。
- 拡大鏡も用意しておりますので、ゴーリーの細密な原画を、初版の印刷と比べながら間近にご鑑賞ください。
- アメリカ航空宇宙局NASAなどにも勤務した経歴を持つ技術者でありながら、ゴーリーのコレクターでもあるパトリス・ミラーが、ゴーリーの貴重な初版本を再装丁した作品も初めて展示いたします。また、アメリカでこれまでに開催されたゴーリーに関する展覧会の図録など、各種の資料の閲覧コーナーも設けます。
- 会場では、展覧会オリジナルグッズの一部を販売いたします。書籍をのぞき、会場限定10%offでご購入いただけます。(売り切れ次第、再入荷のない商品もございます。ご了承ください。)

すでに巡回展をご覧になった方も、ゴーリーの生まれた時代を感じさせる建築の中で、ゴーリーの世界をあらためてお楽しみください。

【開催場所】 重要文化財 自由学園明日館 Rm1925  
東京都豊島区西池袋2-31-3



自由学園明日館 外観



自由学園明日館 食堂

(写真提供:自由学園明日館)

## 【参加費および参加（申し込み）方法】

- 観覧料：1,200円（予約システムPeatixで申し込み／当日精算）
  - 観覧料+プレゼント：2,200円（予約システムPeatixで申し込み／事前精算）
  - 観覧料+食堂での喫茶+プレゼント：3,300円（予約システムPeatixで申し込み／事前精算）
- 8月28日と9月11日の12:30～、13:45～、15:00～の時間帯のみ、明日館内の食堂での喫茶券付きとなります。  
ステンドグラスが見られる食堂で喫茶を楽しんでいただける貴重な機会です。ぜひご利用下さい。



←第3期



←第4期

※会場限定アクリルスタンド（キーホルダー付き）などのプレゼントは会場でお渡しいたします。

※3歳未満のお客様の料金はいただきません。保護者の方の付き添いで鑑賞をお願いいたします。

※明日館の建物見学は別途見学料が必要です。

【お問合せ先】株式会社イデッフ <https://idftokyo.com>